

クルリラ取り付け条件

クルリラを正しくお使いいただくために、お車の座席を必ずご確認ください。

セミユニバーサル

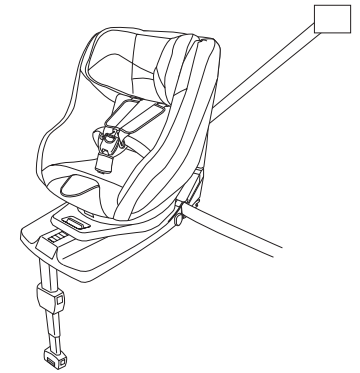
クルリラは、SEMI-UNIVERSAL「準汎用」カテゴリーの幼児拘束装置です。

アップリカでは、セミユニバーサル製品は、取り付け確認されている車種はご使用が可能です。

最新情報は、<http://www.aprica.jp/products/childseat/attach/>でご確認いただけます。

〈お奨めする取り付け座席の位置〉

お子さまの安全性を高めるために、運転席より後ろの列の座席に取り付けることをお奨めいたします。
ただし、フロントエアバッグが装備された助手席には取り付けできません。



以下の条件に一つでも当てはまる座席にはお取り付けできません。

座席の条件 (シートベルト使用・ISOFIX使用)

〈取り付けできない座席〉・座席の位置及び装備

・車のヘッドレストが外せず、ヘッドレストがチャイルドシートのベルトロックレバーに干渉する座席。

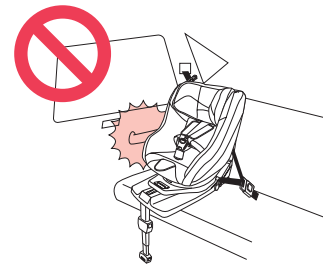
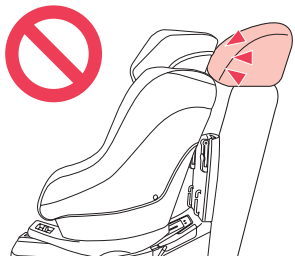
・進行方向に対して横向き及び後ろ向きの座席。

・ピラーなどに接触して、正しく取り付けできない座席。

・座面が車のドアトリムなどに干渉し、ドアを閉めることができない座席。

〈お奨めする取り付け座席の位置〉

・お子さまの安全性を高めるために、運転席より後ろの列の座席に取り付けることをお奨めいたします。
ただし、フロントエアバッグが装備された座席に後向きで取り付けできません。



〈サイドエアバッグが装備された座席に取り付ける場合の注意〉

・サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの座席には使用できません。
・車の取扱説明書にチャイルドシートの使用に関する記載がある場合は指示に従ってください。

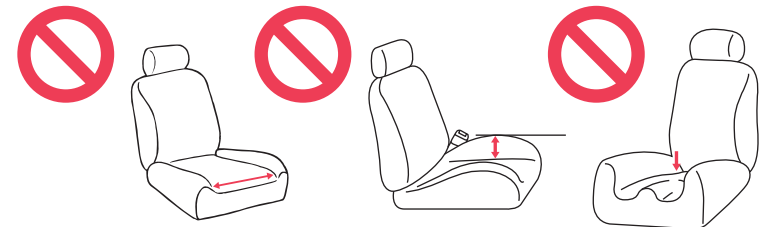
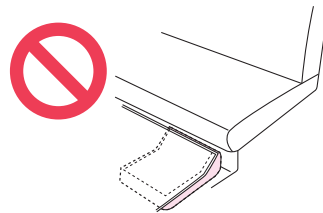
〈取り付けできない座席〉・座席の形状

・極端に奥行きが短い座席。(補助席や幼児専用座席)
・極端に奥行きが長い座席。(ベースが車の背もたれに全く接しない座席)

・レッグサポートが車の床に全く接しない座席。
・レッグサポートを一番短くしても座面に極端な隙間ができる座席。

・車のフロアに、ヒューズボックス、収納型シート、コンソールボックス、スペアタイヤの収納スペースなどがある座席。

・座面のフラット面が極端に狭く正しく取り付けができない座席。(極端なポケットシート、スポーツ車、レース車、補助座席、幼児専用座席、市販座席に取り替えられた車両など)



座席の条件 (ISOFIX使用)

〈ISOFIXを使用時の注意点〉

ISOFIXで取り付けの場合

1. チャイルドシートと取り付け具のカテゴリーに応じて認可されたISOFIX位置 (詳しくは車両ハンドブックを参照) を有する車両に適合します。
2. 本装置は後向きでは体重グループ0+、ISOFIXサイズ等級の「D」となります。
3. 本装置は前向きでは体重グループ1、ISOFIXサイズ等級の「B1」となります。

自動車への取り付け時の注意

・ISOFIXを使用時の取り付け

UN-R44/04基準により認定されたISOFIXを使用してチャイルドシートを取り付けることができます。ISOFIXを使用してチャイルドシートを取り付ける場合は、車のシートにISOFIXバーが付いていることをご確認ください。なお車の取扱説明書で本装置が取り付け可能なサイズ等級に当たるかを確認し、ご使用ください。また本装置は「準汎用」カテゴリーに分類されています。お車が取付け可能かどうかを取り付け一覧表などをご確認ください。

後向きに取り付け時、この装置が該当するISOFIXサイズ等級はDです。



D

前向きに取り付け時、この装置が該当するISOFIXサイズ等級はB1です。



B1

・取り付け可能な座席


ISOFIXを使用時の取り付け: 「自動車への取り付け時の注意」を確認のうえ、以下の座席条件もご確認ください。

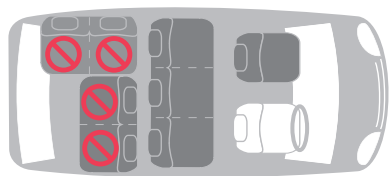
取り付け方法	座席条件	使用
前向き・後向き 共通	前座席：エアバッグを装備していない	取り付け条件が満たされれば取り付けできます
	前座席：エアバッグを装備している	使用できません
	前座席：エアバッグのON/OFFが可能でON（作動状態）にしている	使用できません
	車の進行方向に対し横向きの座席	使用できません
	車の進行方向に対し後向きの座席	使用できません
	後部座席の両側	取り付け条件が満たされれば取り付けできます
	後部座席の真ん中	取り付け条件が満たされれば取り付けできます

※エアバッグのON/OFFについては、車の取扱説明書、または、自動車メーカーにお問い合わせください。



チャイルドシートのご使用および適合性については車の取扱説明書をよくお読みください。

 : このマークのある座席には取り付けしないでください。



座席の条件

1.チャイルドシートを取り付ける座席にISOFIXバーが装備されているかご確認ください。(図1)

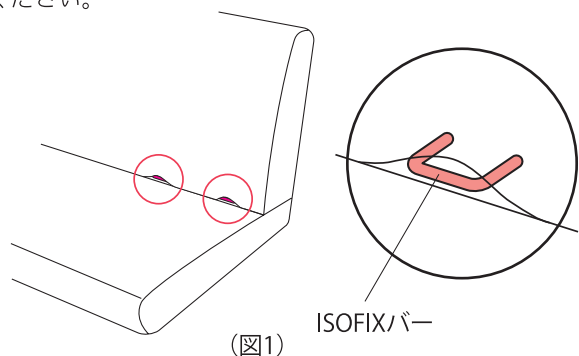
2.お車の取扱説明書で以下をご確認ください。

- ・ 後向き (体重2.5kgから13kg未満) 使用時: サイズ等級「D」、「C」が使用不可でないこと。
- ・ 前向き (体重9kgから18kgまで) 使用時: サイズ等級「B1」、「A」が使用不可でないこと。

・ISOFIXバーについて

ISOFIXバーとは、ISOFIXチャイルドシートを取り付けるために、車両背もたれと車両座席の間に装備された金具(バー)です。

車両により、名称や位置が異なる場合がありますので、必ず車両の取扱説明書で確認してください。



本装置はISOFIX幼児拘束装置です。ISOFIXバーを装備した車両で一般的に使用するものとして、UN-R44/04に基づいて許可を受けています。

ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席のある自動車に取り付けることができます。ただし、ISOFIXチャイルドシートは、ISOFIXバーを装備した全ての車両に取り付けられるものではありません。

ご使用の際には、必ず車種適合および車両の取扱説明書で下記のISOFIXチャイルドシートに対応しているか確認してください。

車種適合につきましては、アプリカホームページ

「<http://www.aprica.jp/products/childseat/attach/>」で最新版がご覧になれます。

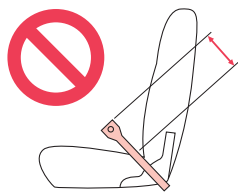
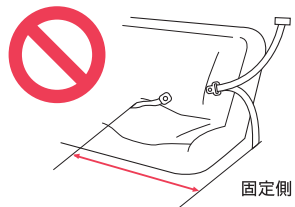


お子さまの体重	質量グループ	カテゴリー	取り付け可能なサイズ等級	固定具
2.5kgから13kg未満	0+	準汎用型 (セミユニバーサル)	D	ISO/R2
			C	ISO/R3
9kg以上から18kgまで	1	準汎用型 (セミユニバーサル)	B1	ISO/F2X
			A	ISO/F3

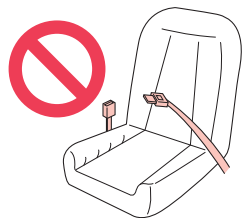
シートベルトの条件 (シートベルト使用 UN-R44/04選択時)

〈取り付けできない座席〉

- ・シートベルトの取り付け幅が極端に小さくベースでバックルを踏みつける座席。
- ・バックル側のベルトが固い樹脂製などでかつ極端にバックルが長い座席。(一部のRV車)
- ・バックル及び腰シートベルトが極端に高い位置から出て、しっかり取り付けができない座席。



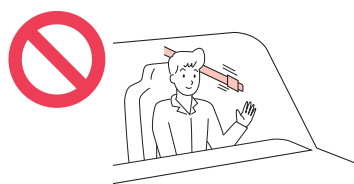
- ・2点式シートベルトの座席。



- ・シートベルトの取り付け部が上下共巻き取り式の座席。



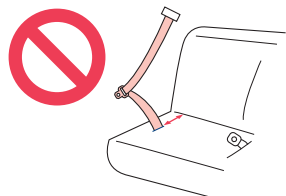
- ・パッシブシートベルトの座席。(座席に座ってドアを閉めると自動的にシートベルトが装着される座席)



- ・市販のスポーツタイプのシートベルトが装備されている座席。



- ・バックル及び腰シートベルトが極端に前方から出て、リクライニング機構もなく、しっかり取り付けできない座席。



- ・シートベルトの長さが極端に短く、本体が固定できない座席。



〈シートベルトの条件〉

- ・本装置は、UN-R16または他の同等の基準に基づいて認可された自動車3点式/リトラクター付きシートベルトを装備した車に限り使用できます。

シートベルトの種類	特徴	取り付け上の注意点	
3点式シートベルト	ELR付シートベルト (緊急ロック式巻取装置付)	通常はシートベルトが肩側の取り付け部から自由に出し入れでき、急ブレーキや衝突などの時だけロックされる。	シートベルトをゆるやかに引き出し使用すること。
	ALR/ELR付シートベルト (チャイルドロック機構付)	シートベルトを全て引き出すと、入る方向にしか動かなくなる機構付です。全て巻き取るとロックが解除されます。	シートベルトを全てもどすと、チャイルドシート固定機構が解除されます。
その他	上記に当てはまらないシートベルト。	本製品は、ご使用できません。	